

月	題材名	題材のねらい	教材名 ●鑑賞教材	評価基準	共通事項
4	歌声をつくらう	<ul style="list-style-type: none"> <li>新しい仲間と歌う喜びをわかちあい、音楽学習への意欲、態度を育てる。</li> </ul>	校歌 輪唱	(ア) 希望に満ちた曲を仲間と共にのびのびと意欲的に表現しようとしている。 (イ) 自分なりの願いをもって力強い表現のための工夫をしている。 (ウ) 明るい声で楽しみながら輪唱をすることができる。	音色 リズム 旋律
	曲想を感じてのびのび歌おう	<ul style="list-style-type: none"> <li>歌詞の内容や曲想を感じ取って、音楽表現を工夫する能力を育てる</li> <li>八長調の理解と視唱</li> </ul>	夢の世界を	(ア) 歌うときの姿勢や呼吸法を体得し響きのある声で歌おうとしている。 (イ) 無理のない姿勢でスムーズに歌うことができる。	音色 リズム 旋律 強弱
5	情景を思い浮かべながら思いを込めて歌おう	<ul style="list-style-type: none"> <li>歌詞の内容や音楽的な特徴から「赤とんぼ」を感じ取り、歌い方について創意工夫し、よりふさわしい歌唱表現で歌えるようにする。</li> </ul>	赤とんぼ	(ア) 曲想を感じ取り、よりふさわしい歌唱表現を意欲的にしている。 (イ) 歌い方についての創意工夫をし、スムーズに歌うことができる。	旋律 強弱
6	リコーダー	<ul style="list-style-type: none"> <li>リコーダーの基本的な奏法を知ろう</li> </ul>	カノン1	(ア) 曲想を感じ取り、表現を工夫して演奏しようとしている。 (イ) リコーダーの基本的な奏法を理解している。	音色 リズム 速度 形式
7	パートリーダー決め	<ul style="list-style-type: none"> <li>音楽会に向けて、リーダー中心の練習に慣れる</li> </ul>	校歌テスト	※各パート、数人ピックアップ。それを基に担任と相談。	
	6月中 混声合唱の喜び	<ul style="list-style-type: none"> <li>旋律の重なり合いやパートの役割を感じ取って表現を工夫する能力を育てる。</li> <li>歌詞の内容や曲想を感じ取って、歌唱表現を工夫する能力を育てる。</li> </ul>	学年合唱曲 クラス合唱曲 全校合唱曲	(ア) 他の声部との関わりや和声的な響きに関心を持ち、合唱表現することに意欲的である。 (イ) 詩と音楽が一体となっている曲の表現効果を感じ取っている。 (ウ) 合唱表現の技能を身につけている。 (エ) グループで協力しながらアンサンブル表現を工夫しようとしている。	音色 リズム 速度 旋律 テクニク <sup>17</sup> 強弱
9	混声合唱の喜び	<ul style="list-style-type: none"> <li>旋律の重なり合いやパートの役割を感じ取って表現を工夫する能力を育てる。</li> <li>歌詞の内容や曲想を感じ取って、歌唱表現を工夫する能力を育てる。</li> </ul>	学年合唱曲 クラス合唱曲 全校合唱曲	(ア) 他の声部との関わりや和声的な響きに関心を持ち、合唱表現することに意欲的である。 (イ) 詩と音楽が一体となっている曲の表現効果を感じ取っている。 (ウ) 合唱表現の技能を身につけている。 (エ) グループで協力しながらアンサンブル表現を工夫しようとしている。	速度 旋律 テクニク <sup>17</sup> 強弱 構成
10	音の重なりや音色の交替によって生まれる面白さを味わおう	<ul style="list-style-type: none"> <li>リズムの重なり合いやパートの役割を感じ取って表現を工夫する能力を育てる</li> </ul>	打楽器のための小品	(ア) 曲想を感じ取り、表現を工夫して演奏しようとしている。 (イ) 手拍子の特徴をとらえ、演奏すること。 (ウ) パートの役割や全体のバランスを感じ取り、表現を工夫しながら合わせて演奏すること。	音色 リズム テクニク <sup>17</sup> 強弱
11	イメージと音楽のかか	<ul style="list-style-type: none"> <li>イメージと音楽とのかかわりを感じ取って、そのよさや美しさを味わい</li> </ul>	●ジョーズのテーマ	(ア) 音楽を形づくっている要素と曲想のかかわりに関心を持ち、鑑賞する学習に主体的に取り組もう	音色 リズム

12	わりを感じ取ろう	ながら聴き、言葉で説明するなどする。		としている。 (イ) 音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じ受している。 (ウ) 知覚・感受しながら、音楽を形づくっている要素や構造と曲想のかかわりを感じ取って、解釈したり価値を考えたりし、言葉で説明するなどして、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	速度 旋律 強弱
1	作詞作曲をしてみよう	・言葉や音階などの特徴を感じ取り、表現を工夫して簡単な旋律をつくる能力を育てる。	担任を紹介する歌	(ア) 言葉や音階などの特徴を感じ取り、表現を工夫して簡単な旋律をつくることができる。	リズム 旋律
1	リコーダー	・リコーダーの基本的奏法を知る	同上	(ア) 曲想を感じ取り、表現を工夫して演奏しようとしている。 (イ) リコーダーの基本的な奏法を理解している。	旋律 強弱 速さ
2	心の歌 合唱の喜び	・歌詞の内容や曲想を感じ取り、歌唱表現の工夫をする能力を育てる。 ・声部の役割を感じ取って、全体の響きに気をつけて、合唱する能力を育てる。	旅立つ君へ	(ア) 歌詞と旋律との関わりに関心をもち意欲的に表現しようとしている。 (イ) いろいろな要素の変化によって、曲の雰囲気が変わることを感じ取っている。 (ウ) 伴奏の強弱、速度の変化による曲想の違いを感じ取り、それに応じた表現ができる。 (エ) 曲の背景や作詞者の心情に関心をもち、歌い継いでいこうとする意欲を持っている。 (オ) 響きのある声によって、正しい音程でなめらかに歌うことができる。	旋律 テクスチャ 強弱 速さ 形式 構成
3	日本の楽器に親しもう	・日本の楽器の響きの魅力に親しみ、日本の伝統音楽を愛好する心情を育てる。	打楽器のための小品	(ア) 太鼓に関心をもち、意欲的に奏法を習得しようとしている。 (イ) 太鼓の音色、音のつながり方を知覚し、それらの働きが生み出す特質を感じ受しながら、太鼓の特徴をとらえた音楽表現を工夫しようとしている。	音色 リズム テクスチャ 強弱
	詩と音楽とのかかわりを感じ取ろう	・詩の内容と曲想とのかかわりを感じ取って、そのよさや美しさを味わいながら聴き、言葉で説明するなどする。	●魔王	(ア) 誌の内容と曲想とのかかわりに関心をもち、鑑賞する学習に主体的に取り組もつとしている。 (イ) 声やピアノの音色、登場人物の心情や情景を表した旋律、強弱の変化と曲想とのかかわりに関心をもち、鑑賞する学習に主体的に取り組もつとしている。 (ウ) 声やピアノの音色、登場人物の心情や情景を表した旋律、強弱の変化を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じ受している。 (エ) 知覚・感受しながら、音楽を形づくっている要素や構造と曲想とのかかわりを感じ取って解釈したり価値を考えたりし、言葉で説明するなどして、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	音色 旋律 強弱